新潟市学校給食の見直しにかかるサウンディング調査 結果概要

1. 趣旨

新潟市の学校給食の総合的な見直しの中で、新たな学校給食制度を構築していくにあたり、民間事業者の活用も視野に検討をしています。

ついては、民間事業者における現状の課題や実現可能性などを把握するために、既存の給食等の事業者の皆様を対象にサウンディング調査を実施しました。

- 2. 対話期間 令和5年12月26日(火曜)から令和6年1月31日(水曜)
- 3. 参加事業者 4社

4. 意見概要

頂いたご意見は今後の検討に活用いたします。

【参加意向】

・意向あり(全社)

【対応可能な範囲】

- ・1社あたり 2,000 食~5,000 食程度
- ・採算が取れる範囲は 3,000 食以上
- ・工場より概ね30分以内の学校

【委託期間】

- ・委託期間は5年から8年が妥当。
- ・5年では短く、10年は欲しい。

【追加の設備投資】

・調理設備や食器等の消毒保管庫、コンテナプールなど

【食育】

・調理員等が学校で話をすることは可能。

【その他】

- ・今後、見積もりを出すには食器やコンテナなどの規格の情報が必要。
- ・食器は現在スクールランチで使われている強化磁器ではなく、スタッキングできる軽量なものが望ましい。
- ・異物混入時等のリスクを下げるために、1工場あたりの食数は減らしてもよいのではないか。